



- 3 -

人・資源・地の利が生み出す
にぎわいのまち



観光資源の活用と広域連携

かんこうしげんのかつようとかんこういきれんけい



武雄には誇れるものがいっぱいある。それをたくさんの人に見て、知って、感じてもらおう。

● 主な事業 ●

- 武雄の魅力を掘り起こし高める観光ブランド化の推進
- 観光客をもてなす受け入れ体制の充実とPRの強化
- 広域観光ネットワークの推進

● 10年後の目標 ●

- 年間観光客数 (1,657,000人 → 2,000,000人)
- 年間宿泊客数 (317,000人 → 500,000人)

収益性の高い、やりがいのある農業の確立

しゅうえきせいのためがいやりがいのあるのうぎょうのかくりつ



地産地消で収益もあがり、農業にもやりがいが出てくる。なにより安心・安全な武雄の食材。

● 主な事業 ●

- レモングラスをはじめとした特産品等の開発と販売促進
- 集落営農組織や、認定農業者の農業経営の確立
- 農村地域の生活環境の向上と環境保全

● 10年後の目標 ●

- 集落営農組織の設立数 (45組織 → 54組織)
- 認定農業者数 (136人 → 160人)
- ブランド品 (4品 → 8品)

工業の振興

産業振興のまちづくり



武雄には高速のインターチェンジもある。これは大きな強み。産業振興でまちを豊かに。

● 主な事業 ●

- 企業誘致と新たな産業立地基盤の整備
- 起業家の支援
- 伝統産業の活性化と伝統技術の継承

● 10年後の目標 ●

- 年間製造品出荷額 (588億円 → 700億円)
- 企業誘致件数 (12件 → 22件)

商業の振興

まちづくりセンターの取り組み



ちょっと寄ってみたいくなるグルメ街。 温泉に入る前にちょっと食べていきますか。

● 主な事業 ●

- 個性的な商品開発と店づくりの推進
- まちづくりと一体となった商業の振興
- 空き店舗へのテナントの誘致

● 10年後の目標 ●

- 武雄ブランド認定数 (0件 → 20件)
- 誘致店舗数 (0店舗 → 20店舗)